



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

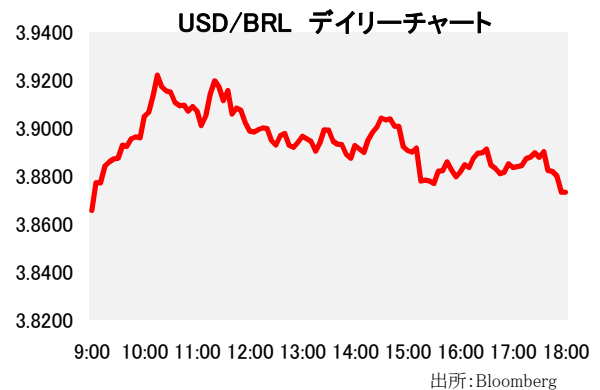
## 1. マーケット・レート

			12月8日	12月9日	12月10日	12月11日	12月14日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.7960	3.7520	3.8120	3.8720	3.8730	+0.0010
	BRL/JPY	Spot	32.40	32.33	31.90	31.19	31.19	u.c.
	EUR/USD	Spot	1.0889	1.1025	1.0937	1.0990	1.0996	+0.0006
	USD/JPY	Spot	123.04	121.24	121.65	120.79	120.82	+0.03
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	14.968	14.957	15.092	15.081	15.122	+0.041
	Future	1Year(p.a.)	15.718	15.704	15.911	15.933	16.008	+0.074
	On-shore USD	6MTH(p.a.)	3.258	3.337	3.305	3.249	3.240	-0.009
		1Year(p.a.)	4.202	4.272	4.184	4.197	4.192	-0.005
株式	Bovespa指数		44,443	46,108	45,631	45,263	44,747	-515
CDS	CDS Brazil 5y		463.77	460.05	481.79	497.73	473.05	-24.69
商品	CRB指数		177.393	177.560	177.028	174.856	174.263	-0.59

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

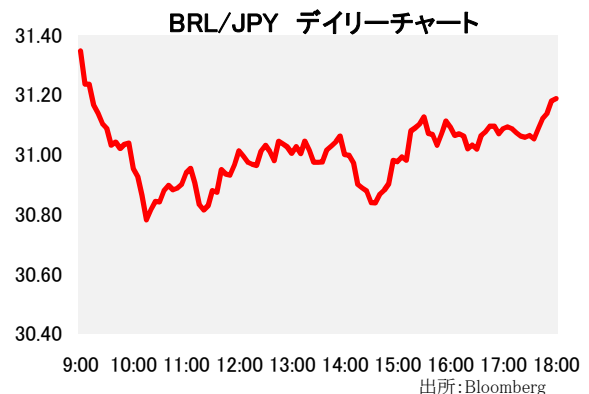
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
貿易収支(週次)	--	\$1600m	\$769m
CNI Consumer Confidence	--	96.3	97.6



## 3. 要人コメント

	特になし
--	------



## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.8750で寄り付き、直後に本日の高値となる3.8590をつけた。原油先物価格の下落を受けてアジア株式市場が総じて軟調に推移したことを背景に、リスクオフの流れからレアルは売りが先行し、本日の安値となる3.9230をつけた。しかし、1バレル35ドルを割り込んだWTI先物が値頃感から反発するとレアルも反発した。週末に発表された中国の11月小売売上高や鉱工業生産が市場予想よりも強かったことも意識され、その後のレアルは検討に推移した。引けにかけて朝方と同じ水準まで買い戻され、結局3.8730でクローズ。
- ブラジル中銀公表のアナリスト予想集計では、2015年の経済成長率予想が-3.50%から-3.62%まで4週連続で引き下げられ、2016年も-2.31%から-2.67%まで大幅下方修正された。インフレ率は2015年予想が13週間連続で10.61%まで引き上げられた。2016年予想も6.7%から6.8%まで引き上げられた。2016年末の政策金利予想は14.25%から14.63%まで引き上げられた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さい。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。